

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒211-8668 神奈川県川崎市中原区下沼部 1753

ルネサス エレクトロニクス株式会社

問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/contact/>E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-RX*-A030A/J	Rev.	第1版
題名	コンパレータ検出フラグ解除に関する注意事項		情報分類	技術情報	
適用製品	RX62T グループ、RX62G グループ RX63T グループ	対象ロット等	関連資料	RX62T グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 RX62G グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編 RX63T グループ ユーザーズマニュアル ハードウェア編	
		全ロット			

コンパレータ検出フラグを用いたポートアウトプットイネーブル3 (POE3) のハイインピーダンス状態解除について注意事項があります。

1.1 注意事項

コンパレータ検出フラグ S12AD.ADCMPFR.CnFLAG (n=0 ~ 2, 4 ~ 6) で POE 制御を実施した場合、ハイインピーダンス状態からの解除をコンパレータ検出フラグ S12AD.ADCMPFR.CnFLAG (n=0 ~ 2, 4 ~ 6) に”0”書込みすることで実施する際にはコンパレータ検出を行ったアナログ入力信号が適正值に戻ったことを AD 変換実施等で確認した後に実施してください。

アナログ入力信号が適正值に戻ったことを確認しないで当該ビットをクリアした時で、かつアナログ入力信号が Low 側基準電圧よりも低い、または High 側基準電圧よりも高いままだった場合、前述のコンパレータ検出フラグ S12AD.ADCMPFR.CnFLAG は再び”1”にはなりませんのでご注意ください。

当該ビットのセット要因は当該ビットが” 0 ”である状態で、かつ以下どちらかの条件を満足した場合に” 1 ”にセットされます。

- 1) Low 側基準電圧よりも高い入力電圧から低い入力電圧への変化を検知した時
- 2) High 側基準電圧よりも低い入力電圧から高い入力電圧への変化を検知した時

1.2 今後の対応

本内容は RX62T、RX62G、および RX63T 各グループのハードウェアマニュアルの次回改定時に反映します。